



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ウィルズ 上場取引所 東
コード番号 4482 URL <https://www.wills-net.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 杉本 光生
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 蓮本 泰之 TEL 03(6435)8151
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	840	6.6	103	△15.4	109	△11.2	68	△20.4
2023年12月期第1四半期	788	27.5	122	81.6	123	87.2	85	116.4

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 68百万円 (△20.4%) 2023年12月期第1四半期 85百万円 (116.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	3.30	—
2023年12月期第1四半期	4.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,371	1,799	53.2
2023年12月期	3,662	1,853	50.5

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,794百万円 2023年12月期 1,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	3.50	—	6.00	9.50
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	11.6	1,006	10.0	1,003	10.1	668	32.0	32.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	21,054,400株	2023年12月期	21,054,400株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	341,193株	2023年12月期	341,193株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	20,713,207株	2023年12月期 1 Q	20,893,607株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、業績への懸念がある企業や機関投資家保有比率の高い大手企業、上場廃止企業で株主優待制度を廃止する動きがあったものの、一部大手企業においては株主優待制度を新設する動きも見受けられました。また、配当利回りと株主優待利回りを合計した総合利回りの向上、株式流動性の改善及び企業の認知度向上等を目的に新たに株主優待制度を導入する企業もあり、引き続き需要があることが伺えます。結果として、株主優待制度導入企業数は、1,473社となりました(2024年3月31日現在)。

このような環境において、当社グループは、「上場企業と投資家を繋ぐことにより効率的な資本市場の実現と上場企業の企業価値最大化を支援すること」のミッションの下、機関投資家マーケティングプラットフォーム「IR-navi」、個人投資家マーケティングプラットフォーム「プレミアム優待倶楽部」及び顧客企業ごとに異なる株主優待ポイントの合算利用を可能とする株主優待共通コイン「WILLsCoin」、バーチャル株主総会の推進等の株主総会プロセスの電子化並びに電子議決権行使プラットフォーム「WILLsVote」のサービス提供を行いました。また、競争優位性のある「サステナビリティソリューション」を、より良いサービスとして提供してまいります。

当第1四半期連結累計期間においては、株主管理プラットフォーム事業である「プレミアム優待倶楽部」及び「IR-navi」の既存顧客からのストック収入が堅調に推移したことに加え「プレミアム優待倶楽部」は、魅力的な株主優待商品ラインナップ拡充により新規顧客の獲得を積極的に取り組み、また、「サステナビリティソリューション」は、TCFD、SDGsなどを背景に高いクオリティを追求し新規受注を獲得いたしました。

一方、利益面については、営業及び開発体制強化による人員の採用と定着に向けて平均7%の賃上げを実施し、固定費が増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は840,565千円(前年同期比6.6%増)、営業利益は103,386千円(同15.4%減)、経常利益は109,873千円(同11.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は68,298千円(同20.4%減)となりました。

報告セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(株主管理プラットフォーム事業)

「プレミアム優待倶楽部」は、「ポイント制株主優待」と株主の「電子化」(株主の電子メールアドレスを取得して法定書類を電磁的に提供し、また株主専用サイトにおける上場企業と株主との双方向コミュニケーションを実現すること)を組み合わせたサービスであります。契約社数は2023年度末より2社純増し、計92社になりました。また、顧客企業の株主数の増加及び1社当たりのポイント売上高の平均単価が増加いたしました。これらの結果、「プレミアム優待倶楽部」の売上高は584,843千円(前年同期比13.7%増)となりました。

「IR-navi」は、上場企業へ提供している機関投資家マーケティングプラットフォームサービスであります。契約社数は2023年度末より6社純増し、計349社となり売上高は68,505千円(同12.1%増)となりました。

「サステナビリティソリューション」は、統合報告書やアニュアルレポート等の投資家とのコミュニケーションツールを企画、制作するサービスであります。サステナビリティ関連情報を基軸とした投資家との対話が高度化したことで受注が堅調に推移し、売上高は104,527千円(同31.8%増)となりました。

「その他」は、株主総会、決算説明会の企画及び運営サポートを行うサービス等であります。株主管理のDX推進を背景としたバーチャル株主総会及びオンライン決算説明会の受注が減少したことにより、売上高は9,903千円(同6.2%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の株主管理プラットフォーム事業の売上高は767,779千円(同15.4%増)、セグメント利益は126,453千円(同3.6%増)となりました。

(広告事業)

広告事業は、「自社媒体 Web広告」と「Web広告代理店及びアドバイジングゲーム」によって構成されております。

「自社媒体 Web広告」は、自社媒体におけるWeb広告配信を行うサービスであります。Web検索からのアクセスが減少したことにより売上高は41,253千円(前年同期比54.7%減)となりました。

「Web広告代理店及びアドバイジングゲーム」は、「自社媒体 Web広告」で蓄積してきたWebマーケティング及びWeb広告のノウハウを活かし、広告代理店として顧客のWeb広告活動のサポートを行うサービスであります。また、顧客のWebサイトに株式会社ネットマイルが開発したゲームソリューションを導入し、Web広告売上及びユーザーのロイヤリティ向上等を行っております。一部広告主の投稿方針の変更により、インフルエンサー売上が減少し、売上高は33,837千円(同12.9%減)となりました。

「その他」の受託開発に伴うサービスについての売上高は900千円(前年四半期と同額)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の広告事業の売上高は75,990千円(同41.9%減)、セグメント損失は23,067千円(前年四半期は218千円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ290,944千円減少の3,371,790千円となりました。これは主に、ソフトウェア仮勘定が52,798千円増加したものの、現金及び預金が323,598千円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ236,827千円減少の1,572,702千円となりました。これは主に、未払金が10,893千円増加したものの、賞与引当金18,006千円、役員賞与引当金21,190千円、未払法人税等129,417千円とそれぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ54,116千円減少の1,799,087千円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより68,298千円増加したものの、配当金の支払により124,279千円減少したこと等によるものであり、自己資本比率は53.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日付「2023年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,412,497	2,088,898
受取手形、売掛金及び契約資産	303,544	305,837
電子記録債権	11,308	16,450
商品	1,622	1,665
仕掛品	20,095	3,524
貯蔵品	1,016	743
その他	45,896	71,551
貸倒引当金	△601	△678
流動資産合計	2,795,380	2,487,991
固定資産		
有形固定資産	48,554	47,053
無形固定資産		
ソフトウェア	217,369	189,848
ソフトウェア仮勘定	122,522	175,321
のれん	215,668	209,904
顧客関連資産	25,377	24,768
その他	340	325
無形固定資産合計	581,279	600,167
投資その他の資産		
破産更生債権等	2,169	—
その他	237,520	236,577
貸倒引当金	△2,169	—
投資その他の資産合計	237,520	236,577
固定資産合計	867,354	883,798
資産合計	3,662,734	3,371,790
負債の部		
流動負債		
買掛金	333,156	297,485
短期借入金	266,320	275,301
1年内返済予定の長期借入金	23,280	23,280
未払金	45,428	56,322
未払法人税等	170,992	41,574
契約負債	634,758	613,604
ポイント引当金	96,060	94,962
株主優待引当金	39,976	39,343
賞与引当金	20,877	2,871
役員賞与引当金	21,190	—
その他	117,769	94,055
流動負債合計	1,769,809	1,538,800
固定負債		
長期借入金	37,490	31,670
資産除去債務	2,230	2,232
固定負債合計	39,720	33,902
負債合計	1,809,530	1,572,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	246,900	246,900
資本剰余金	246,447	246,447
利益剰余金	1,556,916	1,500,935
自己株式	△199,545	△199,545
株主資本合計	1,850,717	1,794,736
新株予約権	2,486	4,350
純資産合計	1,853,203	1,799,087
負債純資産合計	3,662,734	3,371,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	788,895	840,565
売上原価	417,811	430,365
売上総利益	371,084	410,200
販売費及び一般管理費	248,852	306,814
営業利益	122,231	103,386
営業外収益		
受取利息	8	5,298
補助金収入	2	1,158
未払配当金除斥益	88	—
還付消費税等	3,305	—
雑収入	112	1,417
営業外収益合計	3,518	7,874
営業外費用		
支払利息	1,221	1,188
支払手数料	616	—
その他	118	198
営業外費用合計	1,956	1,386
経常利益	123,792	109,873
特別損失		
固定資産除却損	18	—
特別損失合計	18	—
税金等調整前四半期純利益	123,774	109,873
法人税等	38,004	41,575
四半期純利益	85,770	68,298
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,770	68,298

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	85,770	68,298
四半期包括利益	85,770	68,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,770	68,298
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	株主管理プラットフォーム事業	広告事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	659,905	128,990	788,895	—	788,895
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,474	1,740	7,214	△7,214	—
計	665,380	130,730	796,110	△7,214	788,895
セグメント利益	122,013	218	122,231	—	122,231

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	株主管理プラットフォーム事業	広告事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	766,314	74,250	840,565	—	840,565
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,464	1,740	3,204	△3,204	—
計	767,779	75,990	843,770	△3,204	840,565
セグメント利益又は損失(△)	126,453	△23,067	103,386	—	103,386

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。